

映画が到達したスリルとサスペンスの極限./この着想./この面白さ!

ミクロの決死圏

シネマスコープ/カラー作品

SF映画史上不滅の最高傑作こゝに甦える!

2度と見られない抜群の特撮技術で描く
驚異のミクロ決死圏!



ラクエル・ウェルチ・スティーブン・ボイド・アーサー・ケネディ・アーサー・オコンネル

エトモンド・オブライエン・ドナルド・ブリーセンス

製作ソール・デビット・監督リチャード・D・フライシャー・脚色ハリー・フライナー・音楽レナード・ローゼンマン

FOX映画/松竹・富士映画共同配給



fantastic voyage

★スタッフ★

製作.....ソール・デビッド
監督.....リチャード・D・フライシャー
脚色.....ハリー・クライナー
原作.....オットー・クレメント
.....ジェイ・ルイス・ビックスビー
音楽.....レナード・ローゼンマン
撮影監督.....アーネスト・ラズロ

★キャスト★

グラント.....スティーブン・ボイド
コーラ・ピーターソン.....ラクエル・ウェルチ
カーター大尉.....エドモンド・オブライエン
医師デュバル.....アーサー・ケネディ
医師マイケルズ.....ドナルド・ブリーゼンス
ドナルド・リード大佐.....アーサー・オコンネル
ビル・オウエンス大尉.....ウイリアム・レッドフィールド

ミクロの決死圏

カラー作品

上映時間 1時間40分

松竹・富士映画共同配給

S F 映画史上、最高の傑作！

最近でも「猿の惑星」「2001年宇宙の旅」「宇宙からの脱出」「アンドロメダ」と、多くの素晴らしい空想科学（S F）映画が公開されてきた。

奇抜なアイディア、特撮効果の見事さ、異常な緊張感、そして科学的な根拠、裏付け、あらゆる人材を駆使し、製作費35億円という巨費を投じて完成されたのが、この「ミクロの決死圏」である。まさにS F映画史上最高の話題作である。

スリルとサスペンスにみちた特殊効果の見事さは、近年類を見ない。この素晴らしいアイデアは、脚本のハリー・クライナーが書き、世界的なS F小説の大家であるアイザック・アシモフまでが、リライトして小説化したと言われている抜群の着想である。撮影に「大空港」「ザック・エンターテインメント」のアーネスト・ラズロがあり、人間の体内を美しい色彩で映像化し、息をもつかせぬ演出は、「トラ・トラ・トラ」「ソイレント・クリーン」のリチャード・D・フライシャー、と超一流スタッフによって、娯楽超大作が出来上った。

3600秒！サスペンスが始まった

特別仕立ての飛行機を迎える、アメリカ特別情報部は、空港内にものもしい警戒体制をしきつめた。チーフであるグラント（スティーブン・ボイド）は、チエコから命して来る科学者の到着を待ち受けていた。彼の顔には敵しさの中に一抹の不安を見せており、不安が的中した。敵情報部の突然の襲撃によって、博士は重傷を負う。症状が判明した。クモ膜下腔出血、外科手術は全く不可能なのだ。博士の命を救う道はない。遂に驚くべき手術が実行された。人間をミクロ化することで、博士の体内に潜入、腫瘍患部をレーザー銃で治療するという破天荒の実験だ。制限時間はわずか60分しかない、すべてをその時間内で解決させなくてはならない。アメリカの

CMDF（総合ミニュチュア統制軍）総指令

官カーター大尉（エドモンド・オブライエン）は、5人の隊員を選んだ。潜行艇プロテウス号に乗り込む隊員たちは、情報部チーフ、グランツを筆頭に、CMDFの脳外科医デュ

バル（アーサー・ケネディ）、その助手で美人のコーラ（ラクエル・ウェルチ）、潜行艇の先導役であり循環器の専門医マイケルズ（ドナルド・ブリーゼンス）、そして海軍所属のオウ

エンス大尉（ウイリアム・レッドフィールド）が潜行艇を運転する。わずか3600秒だ。だが隊員の中に一人、敵側のスペイがいると、いう情報が入った。犯人は？ 体内で予期せぬ出来事が、次々と5人の隊員たちにふりかかる。サスペンスが起つた。

圧倒する完璧な特撮シーン！

この映画ほど、特撮シーンの凄さを見せつける映画はない。潜行艇ごと5人の人間をそのままミクロ化するという物語のもとで、人間の各器官が事実に基づき作られた。毛細血管、心臓、肺臓、耳（中耳と内耳）、脳髄、肺動脈、リンパ結節、各種の血液系統の部分などが拡大再現された。体内撮影は毛細管から開始したが、ファイバー・グラスで作られ長さ30メートル50センチ、幅15メートル25センチ、血管は長さ12メートル、幅6メートル71センチと、どれひとつとっても巨大な器官が、次々に撮影されていった。心臓は4メートル、内耳は9メートル、巾21メートル、脳内部は30メートル×61メートルで制作されたという。次第である。特撮規模の大きさもさることながら、あらゆる科学者、人材を使つてすべての大半が費やされたという。一流スタッフによって作られたこれらのシーンに、美術・装

置・色彩賞、特別視覚効果賞の二つのアカデミー賞が贈られた。

12月4日(土)より驚異のロードショー

地下鉄東銀座駅前
東銀座 松竹セントラル (541) 2714